

平成20年10月15日

障害福祉施設等運営法人代表者 殿
障 害 福 祉 施 設 等 の 長 殿

神奈川県保健福祉部障害福祉課長

社会福祉施設等における吹付けアスベスト(石綿)等使用実態調査の結果の公表及び今後の対応について(通知)

このことについて、厚生労働省関係各局長から別紙のとおり通知がありましたので、お知らせします。

今後とも、貴法人運営施設(貴施設)について、アスベスト対策に万全を期するようお願いします。

問い合わせ先
運営指導班 高橋
TEL 045-210-4705
Fax 045-201-2051



雇児発第0911001号
社援発第0911001号
障発第0911001号
老発第0911001号
平成20年 9月11日

都道府県知事
各 指定都市市長 殿
中核市市長

厚生労働省雇用均等・児童家庭局長

厚生労働省社会・援護局長

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長

厚生労働省老健局長

社会福祉施設等における吹付けアスベスト（石綿）等使用実態調査の
結果の公表及び今後の対応について（通知）

社会福祉施設等におけるアスベスト（石綿）対策については、従来より適切な対応をお願いしてきたところですが、先般、一般的に使用されていないとされていたトレモライト等のアスベストが建築物の吹付け材から検出されたことが判明したことを受け、平成20年5月9日付通知により「社会福祉施設等における吹付けアスベスト（石綿）等使用実態調査」（以下、「アスベスト調査」という。）をお願いしたところがあります。

今般、別添の調査結果をとりまとめ、公表しましたのでお知らせします。（自治体別、施設別等詳細は、厚生労働省ホームページに掲載）

また、アスベストにかかる対応等については、「社会福祉施設等における吹付けアスベスト（石綿）対策の徹底について」（平成20年5月9日付）により通知しているとおり、既存吹付けアスベスト等が「未措置状態」にあり、その損傷、劣化等による飛散により「ばく露のおそれがある場所」を保有する施設においては、直ちにアスベスト等の除去を行うなど、法令等に基づき適切な措置を講じるよう指導方お願いしているところですが、今回の調査結果を踏まえ、改めて下記事項に留意等の上、引き続き適切に対応していただき、施設におけるアスベスト対策に万全を期されるようお願いします。

なお、未回答の施設、分析依頼中の施設及び措置状況が措置予定又は未定の施設については、別途追加調査を行う予定ですので、ご了承ください。

記

1. 未回答、分析依頼中及び未措置状態にある施設等への対応

（1）未回答及び分析依頼中の施設等

調査未回答の施設等については、都道府県等において、利用者等への安全対策の観点から改めて調査の必要性等を説明し、調査実施の回答を得るまで継続的に協力要請及び指導を行うとともに、分析依頼中の施設についても、引き続き適時確認を取り、分析調査の結果把握を行うこと。

（2）未措置状態にある施設等

調査結果において、「ばく露のおそれがある場所」を保有し、措置状況が「措置予定」、「未定」となっている施設と、（1）の対応により「ばく露のおそれがある場所」の保有が明らかになった施設については、直ちにアスベストの除去、封じ込め、囲い込みを行うなど、法令等に基づき適切な措置を講じるよう引き続き指導していくとともに、措置状況等の継続的な把握に努め、最終的に措置済の確認を得ること。

なお、法令等に基づき適切な措置を講じない等の施設については、指導監査部門等と十分連携の上、必要に応じて改善命令を行うなどの対応をとること。

2. 調査結果の公表に伴う問い合わせ等への対応について

調査の対象となった施設については、吹付けアスベスト等の存在の有無、使用場所とその状態、立入禁止等の措置状況及び今後の対応方針等について、必要に応じ利用者等の関係者に対し説明を行うなど適切な情報提供を行うよう指導方お願いします。

3. アスベストにかかる施設の安全管理等について

吹付けアスベスト等がある場所を有しているが、現在飛散のおそれがない場合であっても、今後、経年変化で吹付けアスベスト層に劣化や損傷が生じたり、露出面にある吹付けアスベスト等をひっかくなどにより破損した際にはアスベスト繊維が飛散するおそれがある状態になることから、改めて職員、利用者等に周知徹底を図るとともに、吹付けアスベスト等の状態について、飛散のおそれがないかどうか定期的に把握、確認し、必要な措置を講じるなど施設の適切な維持管理、安全管理に努めるよう指導方お願いします。

なお、アスベスト調査においては、通常の使用状態では、アスベスト等が板状に固められた建材の危険性は低いと考えられることから、アスベストを含有するボード類、床材及び保温材等は調査対象外としたところですが、これらについても関係法令等に基づき、使用状況の把握に努めるなど適切に対処する必要がありますので、併せて指導方お願いします。

4. 関係部局との連携について

各自治体におけるアスベスト問題への対応については、総合的な視点に立って対策が進められているところですが、社会福祉施設等におけるアスベスト対策についても総合的な対策の一環として、建設、環境、労働、衛生等の関係部局と緊密な連携・協力のもと適切に推進していただくようお願いします。

(別添)

平成 20 年 9 月 11 日
厚生労働省雇用均等・児童家庭局
厚生労働省社会・援護局
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部
厚生労働省老健局

社会福祉施設等における吹付けアスベスト等使用実態調査について

I. 趣旨

「社会福祉施設等における吹付けアスベスト（石綿）等使用実態調査」（平成 20 年 5 月 9 日付雇児発第 0509002 号、社援発第 0509002 号、障発第 0509002 号、老発第 0509002 号）に基づき、調査対象社会福祉施設等について報告をまとめたもの

II. 対象施設

都道府県、政令指定都市、中核市より報告のあった社会福祉施設等について集計したもの

III. 調査対象建材

平成 8 年度以前に竣工（改修工事も含む）した建築物に使用されている、吹付けアスベスト、吹付けロックウール、吹付けひる石、折板裏打ちアスベスト断熱材等

IV. 報告の結果

1. 調査対象社会福祉施設等数 102,133 に対し、調査回答社会福祉施設等数は 88,612、未回答社会福祉施設等数は 13,521 であり、調査対象社会福祉施設等数に対する割合は 86.8%。（回答率）
調査回答社会福祉施設等数のうち、アスベストの使用状況の有無が判明した社会福祉施設等数は 82,579 である。
なお、現段階において分析依頼中の社会福祉施設等数は 6,033 である。

2. アスベストの有無が判明した調査回答社会福祉施設等数のうち 82,579 (100.0%)

| | |
|--|----------------|
| ① 吹付けアスベスト等が使用されていない社会福祉施設等 | 78,021 (94.5%) |
| ② 吹付けアスベスト等の場所を有する社会福祉施設等 | 4,558 (5.5%) |
| ③ ②のうち、石綿等の粉じんの飛散により、 ばく露のおそれのない場所を有する社会福祉施設等 | 2,425 (2.9%) |
| ④ ②のうち、除去等の措置済み状態にある社会福祉施設等 | 2,021 (2.4%) |
| ⑤ ②のうち、未措置状態にある社会福祉施設等 | 112 (0.1%) |

| | |
|---------------------------------|-----------|
| ⑥ ⑤のうち、日常利用する場所を有する社会福祉施設等 | 32 (0.0%) |
| うち 措置予定 | 25 |
| 措置未定 | 7 |
| ⑦ ⑤のうち、日常利用する場所以外の場所を有する社会福祉施設等 | 80 (0.1%) |
| うち 措置予定 | 36 |
| 措置未定 | 44 |

(注) 「除去等の措置済み」とは、除去、封じ込め、囲い込みのいずれかの措置をとった場所のみを有する社会福祉施設等数を計上。

「措置予定」とは、工事中及び具体的な工事日程が決まっている場所を有する社会福祉施設等数を計上。

「未定」とは、工事日程が決まっていない場所を有する社会福祉施設等数を計上。(工事日程は未定だが、立入禁止、防塵マスク着用等のばく露を回避する対策を実施している場合を含む)

なお、1つの施設で「措置済み」「措置予定」「未定」の場所が混在する場合は「措置予定」に計上。

【各施設問合せ先】

厚生労働省代表 03-5253-1111

社会・援護局福祉基盤課長補佐 小河 (内線 2861)
(直通 03-3595-2616)

○児童福祉施設等の雇用均等・児童関係局関係施設
雇用均等・児童家庭局総務課長補佐

有田 (内線 7819)
(ダイヤルイン 03-3595-2491)

○保護施設等の社会・援護局関係施設
社会・援護局福祉基盤課長補佐

小河 (内線 2861)
(ダイヤルイン 03-3595-2616)

○障害者施設等の障害保健福祉部関係施設
障害保健福祉部障害福祉課長補佐

小室 (内線 3031)
(ダイヤルイン 03-3595-2528)

○高齢者施設等の老健局関係施設
老健局計画課長補佐

後藤 (内線 3921)
(ダイヤルイン 03-3595-2888)